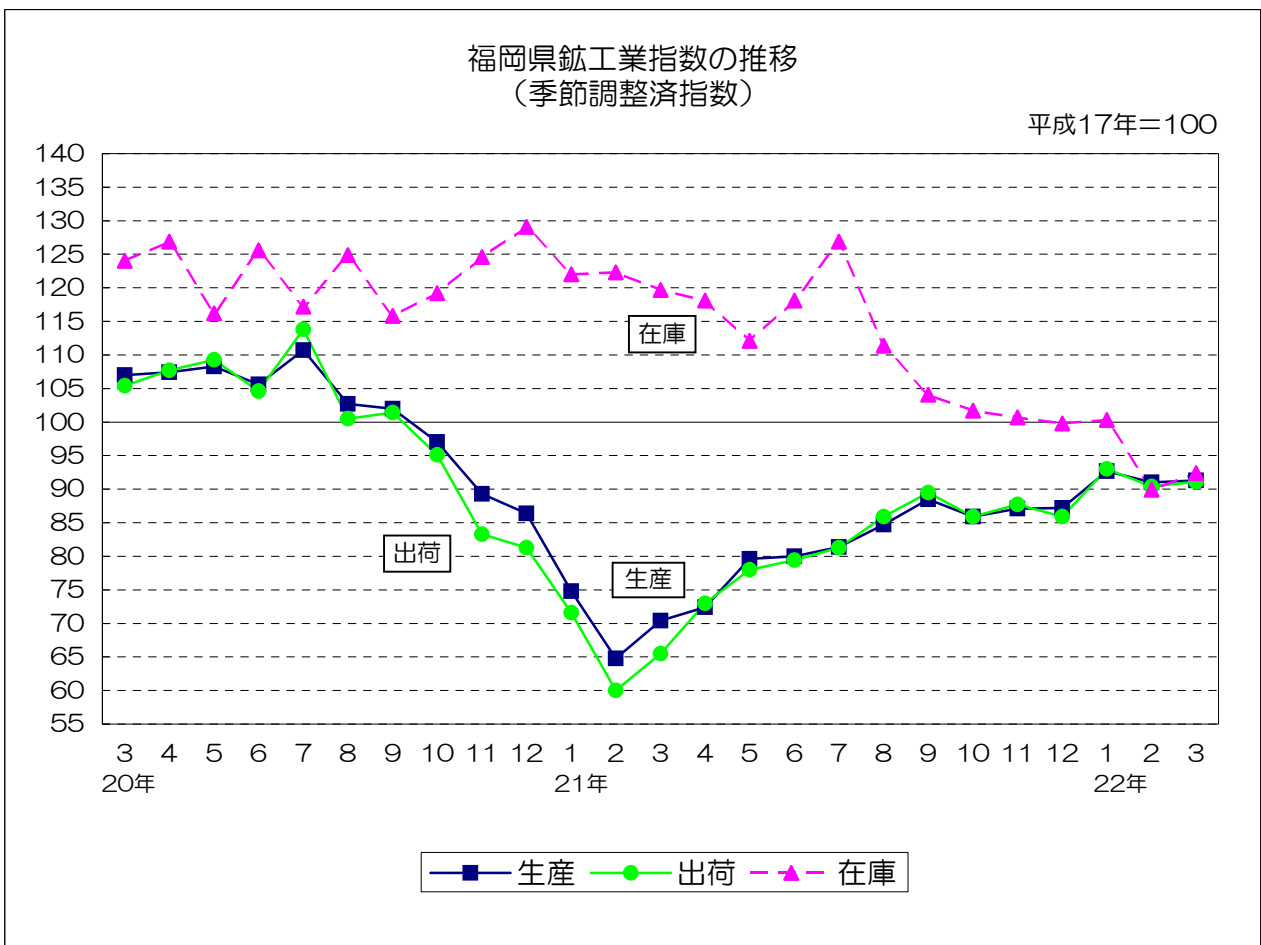


平成17年基準

福岡県鋳工業指数月報

(平成22年3月)



平成22年3月の鉱工業指数

概況

- 平成22年3月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比0.3%の上昇、出荷が同0.8%の上昇、在庫が同2.8%の上昇となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 91.3で前月比0.3%増（2か月ぶりのプラス）
原指数 : 100.6で前年同月比31.2%増（4か月連続のプラス）

(2) 出荷

季節調整済指数 : 91.1で前月比0.8%増（2か月ぶりのプラス）
原指数 : 102.4で前年同月比41.2%増（5か月連続のプラス）

(3) 在庫

季節調整済指数 : 92.4で前月比2.8%増（2か月ぶりのプラス）
原指数 : 87.1で前年同月比22.8%減（8か月連続のマイナス）

○ 前月比（季節調整済）	[上昇]	[横ばい]	[下落]
生産（18業種中）	: 8業種	0業種	10業種
出荷（18業種中）	: 10業種	1業種	7業種
在庫（18業種中）	: 5業種	0業種	13業種

(1) 九州・全国との比較

（平成17年＝100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	91.3	0.3	100.6	31.2
	出荷	91.1	0.8	102.4	41.2
	在庫	92.4	2.8	87.1	▲ 22.8
九州	生産	96.9	▲ 1.5	105.9	39.3
	出荷	97.4	▲ 0.7	107.7	37.2
	在庫	106.8	▲ 0.2	105.6	▲ 6.0
全国	生産	94.8	1.2	101.6	31.8
	出荷	96.7	2.0	107.7	29.9
	在庫	94.0	▲ 1.6	89.6	▲ 6.0

(2) 前月比（季節調整済）での上昇下落業種（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	下落に寄与した業種
化学工業 食料品・たばこ工業 一般機械工業 電気機械工業 ゴム製品工業 鉱業 石油・石炭製品工業 家具工業	金属製品工業 輸送機械工業 窯業・土石製品工業 電子部品・デバイス工業 木材・木製品工業 鉄鋼業 非鉄金属工業 プラスチック製品工業 パルプ・紙・紙加工業 繊維工業

四半期別指数の動向

平成22年1～3月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比5.8%の上昇、出荷が同5.8%の上昇、在庫が同6.5%の下落となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 91.7で前期比5.8%増（4期連続）
原指数 : 91.5で前年同期比30.2%増（6期ぶり）

(2) 出荷

季節調整済指数 : 91.5で前期比5.8%増（4期連続）
原指数 : 91.4で前年同期比38.5%増（6期ぶり）

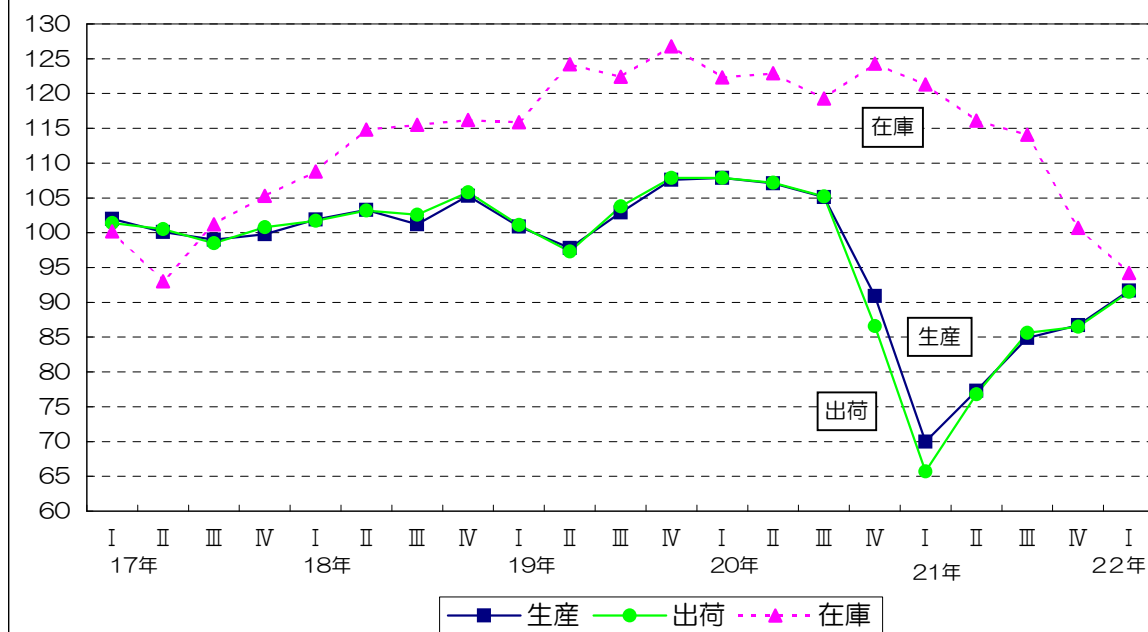
(3) 在庫

季節調整済指数 : 94.2で前期比6.5%減（5期連続）
原指数 : 92.3で前年同期比22.6%減（8期連続）

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
21年	1～3月期	70.0	▲ 23.0	65.7	▲ 24.1	121.3	▲ 2.4
	4～6月期	77.3	10.4	76.8	16.9	116.1	▲ 4.3
	7～9月期	84.9	9.8	85.6	11.5	114.1	▲ 1.7
	10～12月期	86.7	2.1	86.5	1.1	100.7	▲ 11.7
22年	1～3月期	91.7	5.8	91.5	5.8	94.2	▲ 6.5
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
21年	1～3月期	70.3	▲ 35.2	66.0	▲ 39.3	119.2	▲ 0.7
	4～6月期	75.4	▲ 28.2	74.3	▲ 28.8	116.5	▲ 5.6
	7～9月期	83.5	▲ 19.2	83.6	▲ 18.9	115.7	▲ 4.5
	10～12月期	89.0	▲ 5.2	89.5	▲ 0.7	101.5	▲ 18.2
22年	1～3月期	91.5	30.2	91.4	38.5	92.3	▲ 22.6

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



全業種・主要9業種の動向
(22年3月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は91.3（季節調整済）となり、前月と比べると金属製品工業や輸送機械工業が下落したが、化学工業や食料品・たばこ工業などが上昇したため、総合では前月比 0.3%の上昇（前年同月比31.2%の上昇）となった。
- (2) 出荷指数は91.1（季節調整済）となり、前月と比べると金属製品工業や電子部品・デバイス工業などが下落したが、鉄鋼業や一般機械工業などが上昇したため、総合では前月比0.8%の上昇（前年同月比41.2%の上昇）となった。
- (3) 在庫指数は92.4（季節調整済）となり、前月と比べると電子部品・デバイス工業や鉄鋼業などが下落したが、輸送機械工業や化学工業などが上昇したため、総合では前月比2.8%の上昇（前年同月比22.8%の下落）となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲0.6	70.1	軌条、鋼帯、粗鋼 等
金属製品	▲13.3	▲30.9	鉄構物 等
一般機械	9.0	2.0	送風機、クレーン、自動立体倉庫装置 等
電気機械	6.7	37.2	開閉制御装置、サーボモータ 等
電子・デバイス	▲4.5	40.6	計数回路、混成集積回路 光電変換素子 等
輸送機械	▲2.1	133.3	鋼船、小型自動車 等
窯業・土石製品	▲5.1	3.1	生コンクリート、耐火れんが、安全ガラス複層ガラス 等
化学	12.2	56.7	ビスフェノールA、医薬品 ポリカーボネート 等
食料品・たばこ	5.7	7.1	その他の調味料、ビール、固形カレー 等
総合	0.3	31.2	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	13.0	97.0	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、冷延広幅帯鋼 等
金属製品	▲24.2	▲27.6	鉄構物 等
一般機械	13.4	2.0	送風機、クレーン、自動立体倉庫装置 等
電気機械	2.7	28.7	開閉制御装置、サーボモータ 等
電子・デバイス	▲3.8	45.7	計数回路、光電変換素子、混成集積回路 等
輸送機械	▲0.2	136.9	鋼船、小型自動車 等
窯業・土石製品	▲3.5	5.8	生コンクリート、ほうろろ鉄器、ガラス製容器類 等
化学	1.2	19.3	トルイレンジイソシアネート、医薬品、クレオソート油 等
食料品・たばこ	5.9	9.0	ビール、枝肉、冷凍調理食品 等
総合	0.8	41.2	—

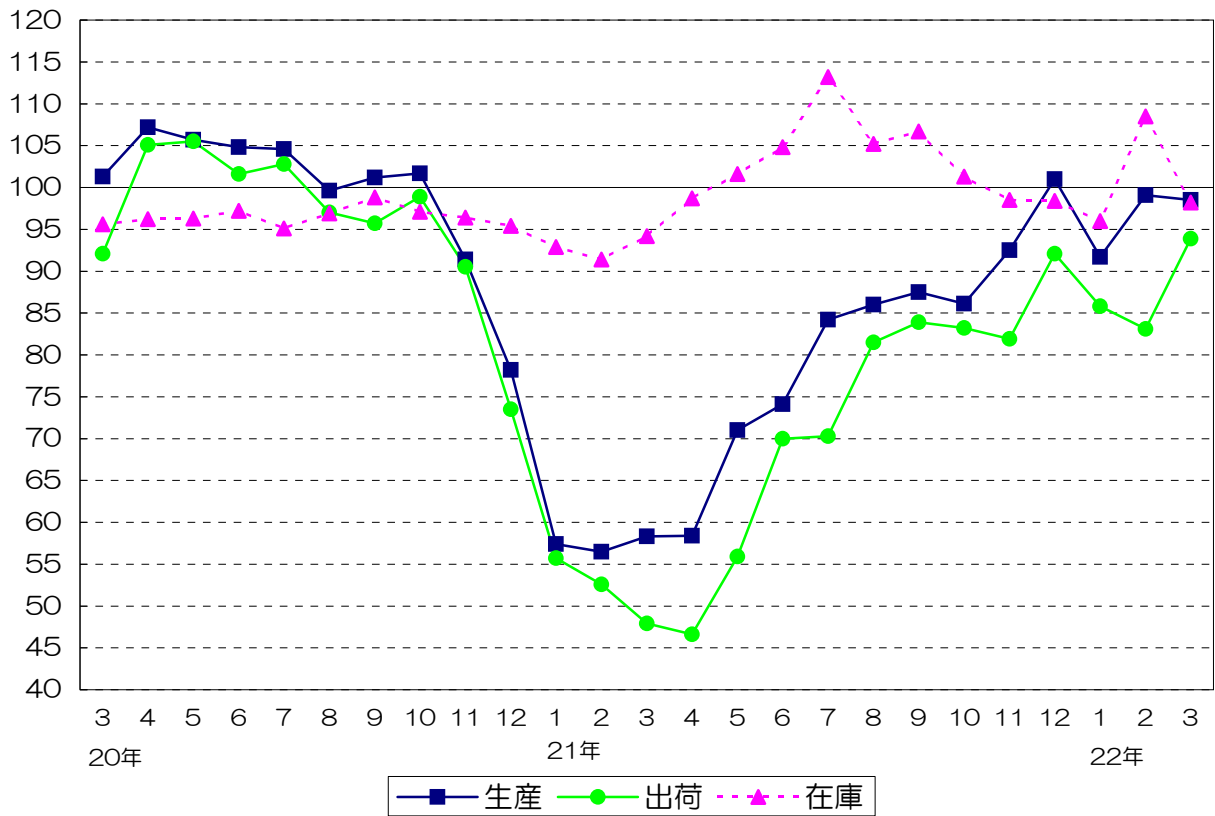
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲9.5	4.3	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、鋼矢板 等
金属製品	▲0.1	▲54.5	ガス炊飯器、ガス湯沸器、食缶 等
一般機械	▲33.7	▲70.1	ショベル系掘削機(油圧式)、ポンプ
電気機械	▲10.0	▲0.5	電力量計
電子・デバイス	▲97.1	▲33.6	線形回路、計数回路
輸送機械	25.7	▲27.3	普通自動車、小型自動車
窯業・土石製品	▲1.0	▲10.2	安全ガラス複層ガラス、耐火れんが、遠心力鉄筋コンクリート製品 等
化学	14.7	▲24.4	ポリカーボネート、ビスフェノールA、触媒 等
食料品・たばこ	2.5	▲2.1	ビール、砂糖、焼酎 等
総合	2.8	▲22.8	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

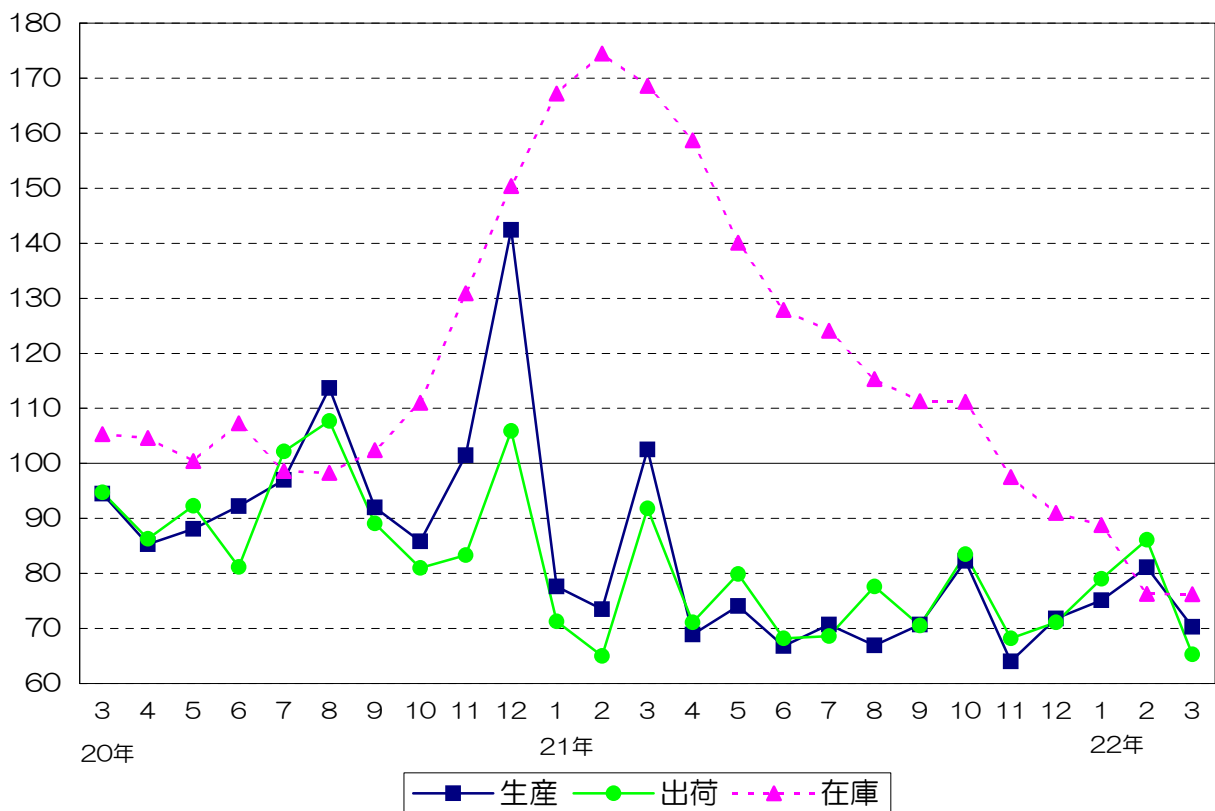
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成17年=100



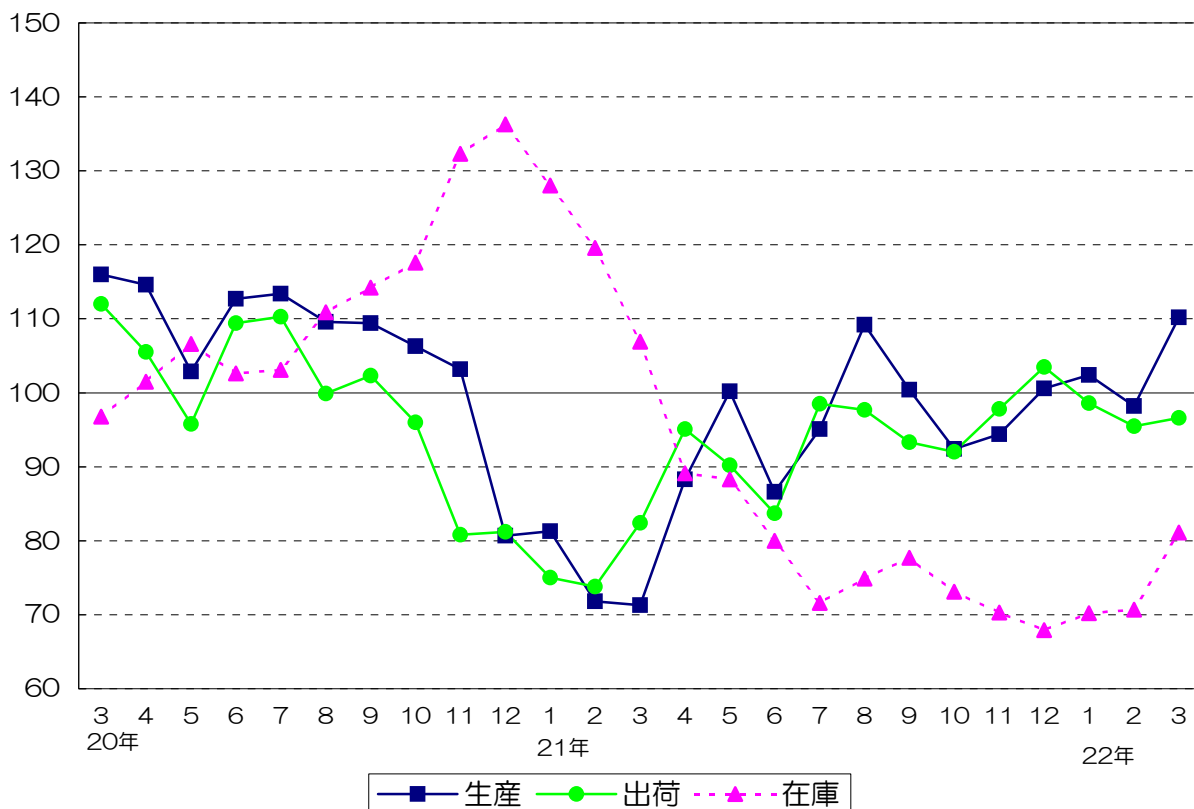
金属製品工業 (季節調整済指数)

平成17年=100



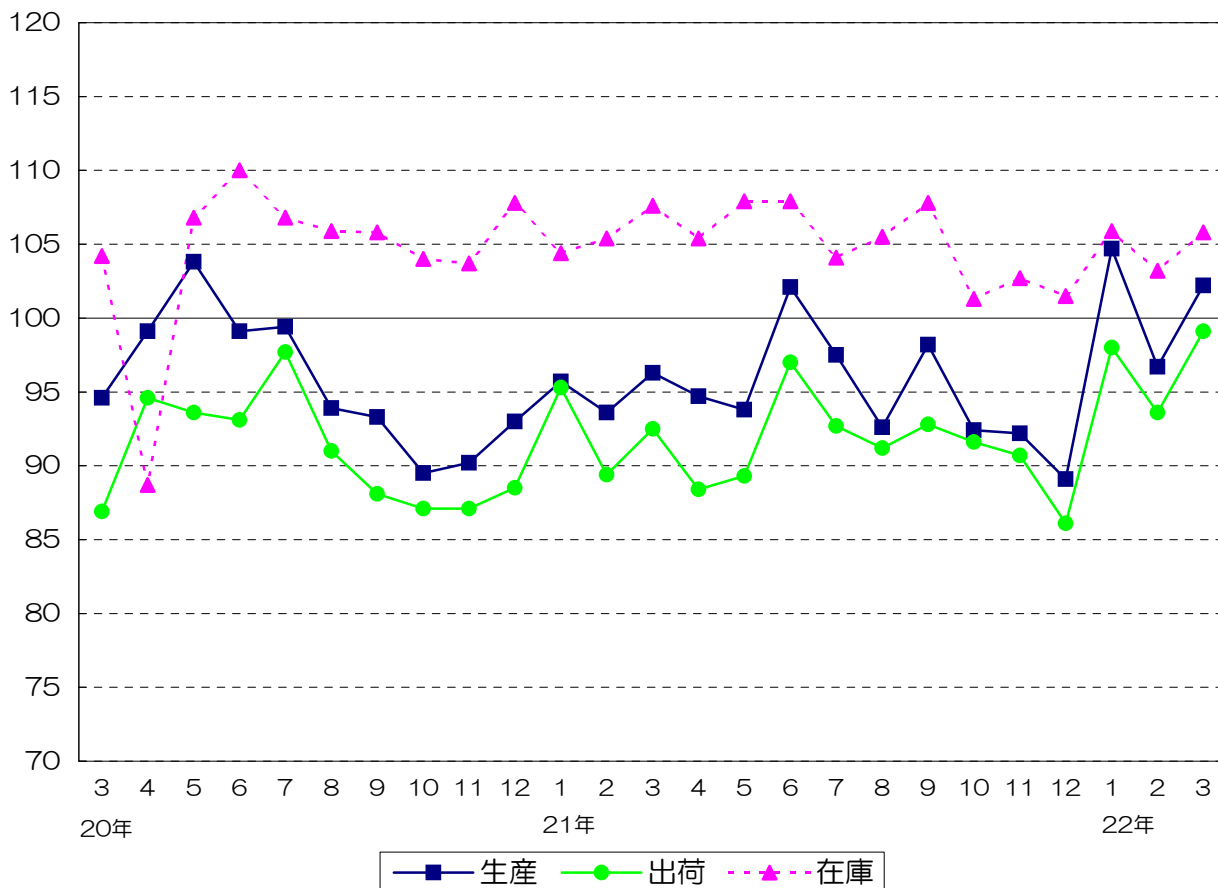
化学工業 (季節調整済指数)

平成17年=100



食料品・たばこ工業 (季節調整済指数)

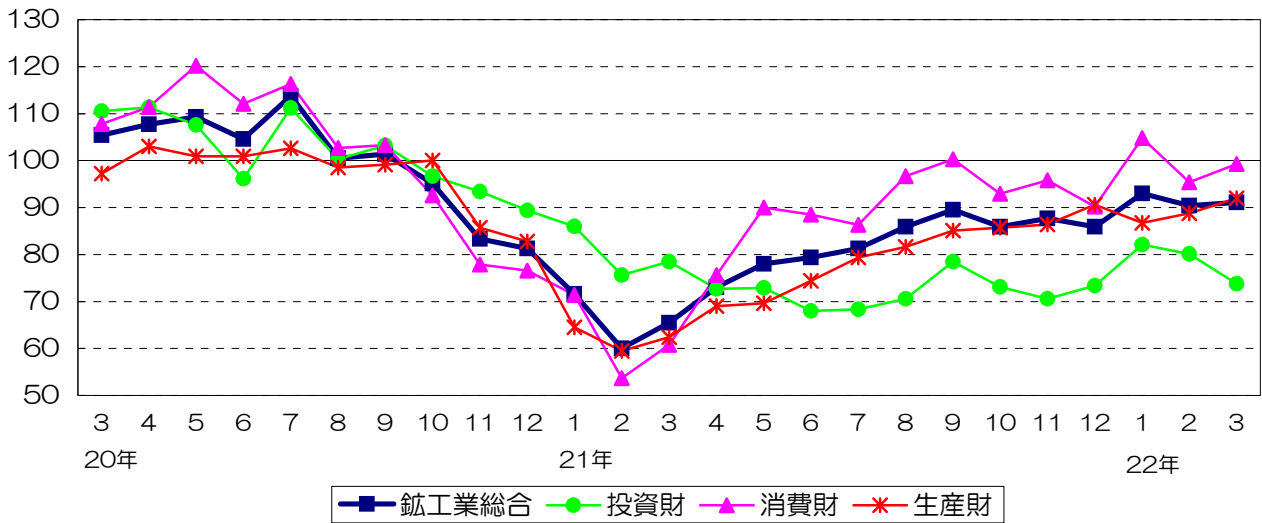
平成17年=100



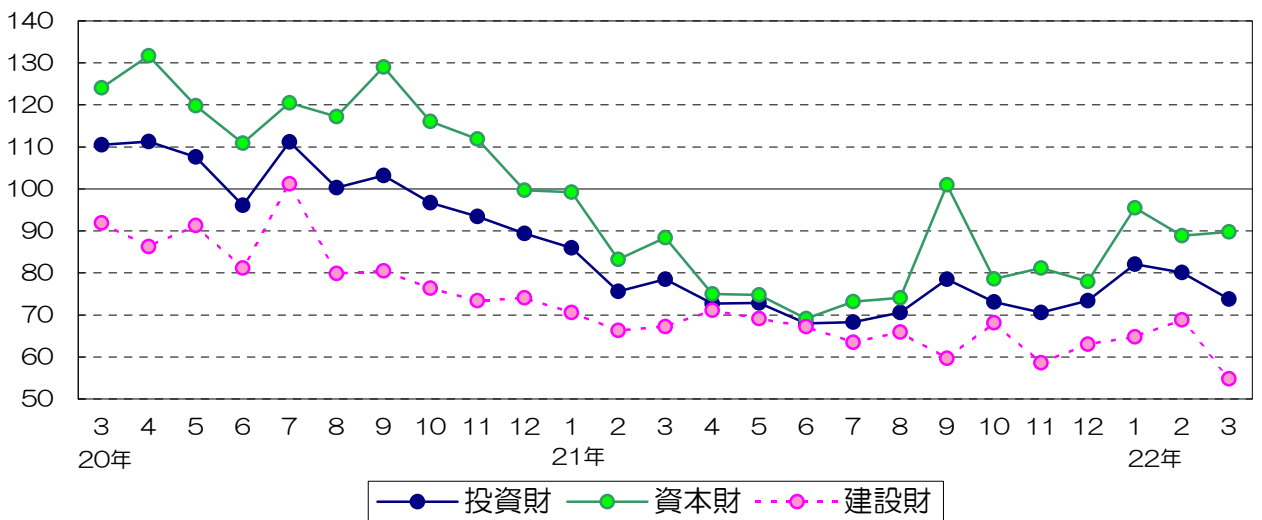
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

鉱工業総合



投資財



消費財

